

# 令和5年度 学校安全全体計画

宮城県仙台第一高等学校

学校教育目標		
学校の現状等	<p>○校地が長町利府断層上にあるので、地震で校地内に地割れが生じる可能性がある。</p>	<p>○学校周辺は道路の幅が狭く、車や自転車、歩行者の通行量が多いので、通学時は注意が必要がある。 ○地下鉄駅が隣接しているので、部外者が校地・校舎に侵入する危険性がある。</p>
安全教育の目標等（身に付けさせたい力と心）		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自らの身を守り乗り切る力</li> <li>○知識を蓄え行動する力</li> <li>○地域の安全に貢献する力</li> <li>○安全な社会に立て直す力</li> <li>○安全安心な社会づくりに貢献する力</li> </ul>	
安全教育及び安全指導の方針等		
災害安全	交通安全	生活安全
<ul style="list-style-type: none"> <li>○火災・地震・津波発生時における危険について理解し、身を守る行動と安全に避難する方法を身に付ける。</li> <li>○災害発生時における避難所の役割を理解し、ボランティア活動等に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通安全に対する知識・理解を深め、自転車の安全な乗り方と歩行者としての安全マナーについての意識を高めるため、重点的に取り組む。</li> <li>○交通安全教室を実施する。</li> <li>○自転車点検を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校・家庭・地域・社会で起こる犯罪や危険について理解し、犯罪に巻き込まれない行動がとれるようとする。</li> <li>○不審者に対する適切な対処方法や行動ができるようとする。</li> </ul>
家庭・地域・関係機関との連携		教職員の校内研修
父母教師会、連坊地区、仙台市若林消防署 宮城県若林警察署		学校安全計画及び防災マニュアルの理解と役割分担、救急救命法講習会
各教科・行事等		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健体育、理科、家庭等の学習活動における事故防止等の指導</li> <li>○部活動、生徒の活動等で自ら安全確保に努める態度の育成</li> <li>○防災訓練等における避難行動及び避難経路等の確認</li> </ul>		
1学年	2学年	3学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験を通して安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全に関する知識を活用し、学校生活や日常生活の中で判断し、行動できるようにする</li> </ul>	
安全管理（対人・対物）		
対人管理		対物管理
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校内の危険箇所への立ち入り禁止の指導をする。</li> <li>○登下校時の自転車走行の指導をする。</li> <li>○教職員が連携して、生徒の心身の健康状態の観察に努める。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○校舎内外の安全点検（教職員）</li> <li>○消防設備点検（外部業者）</li> <li>○理科室薬品点検（年2回）</li> <li>○校内巡回点検（毎日）</li> <li>○戸締り確認</li> </ul>